

## 22の地域職域が集まって!

### ●浦高同窓会地域職域同窓会責任者会議!

昨日 13 時 30 分からは 22 地域職域同窓会から 39 名の会長や事務局長等、本部同窓会からは川野幸夫会長のほか 4 名の副会長・19 名の常任理事等が参加して**地域職域同窓会責任者会議**が行われました。

開会にあたり、川野会長からのご挨拶。

「皆様、本日はお寒い中をお集まりいただきありがとうございました。今回で 7 回目の地域職域同窓会責任者会議ですが、私は地域職域同窓会がそれぞれ活性化することが同窓会全体の活性化に繋がると考えており、地域職域同窓会は浦高同窓会の基礎単位であると思っております。今年は母校が創立 120 周年を迎えます。それを見込んで一昨年、公益財団・浦高同窓会奨学財団を設立いたしました。その目的の第一として『尚文昌武』の校風のもとで文武両道を体現しようとする母校が、グローバル社会の中で活躍できるタフで共感力のあるリーダーを育成していくために同窓会が支援しようという試みであります。こうした目的で高校同窓会が奨学財団を持つということは全国初であり、全国から注目を集めております。既に全国から 10 を超える問い合わせや視察もあり、先月は広島国泰寺高校(旧広島一中)同窓会(鯉城同窓会)が奨学財団を設立されたということでお礼に来られました。また時を合わせて、昨年 4 月から浦高がスーパー・グローバル・ハイスクールの一つに選定され、12 月にはケネディ米駐日大使が訪れるということもございました。これからは日本の浦高から、世界を目指す浦高へと躍進していただくために、同窓会として支援をしてまいりたいと考えておりますので、皆様の懐の許す限りのご支援をお願いいたします。」

続いて、杉山剛士・浦高校長からのご挨拶。

「皆様、こんにちは。2 年目の杉山でございます。ただ今、川野会長からお話ございましたように、グローバル人材の育成と経済的な支援が必要な学生の支援を目的とした同窓会奨学財団の設立と、時を同じくしてスーパー・グローバル・ハイスクールの認定を受けましたが、私はグローバル人材というのは、何も英語ができるとか海外で活躍するということだけではなくて、次のような力を備えた人材として育てほしいと思っております。一つは浦高生らしい『タフさ』であります。二つ目に『優しさ』と『共感力』です。『共感力』というのは、自分とは違う他者の気持ちをそのまま受け取る力、他者を受容する力であり、他者の痛みがわかる力といってもよいかもしれません。そんな『タフさ』『優しさ』『共感力』を備えたグローバル人材を育ててまいりたいと思っておりますので、これからもご支援よろしくお願いいたします。」

また、一昨年の全国高校ラグビー埼玉県予選決勝において負傷した後藤君については、皆様から沢山のご支援をいただきましたが、慶應義塾大学総合政策学部に進学することが決まりました。まだ車イスで装身具が必要ですが、非常に前向きで『障がい者の視点から見た地域づくり』というテーマで入試論文を書いたそうです。これからも、ご支援いただければ幸いです。本日はよろしくお願いたします。」

\* \*

それでは 22 地域からの報告を綴ってまいります。

### ◆浦和麗和会(会員約 200 名):

年 1 回 11 月の総会と 4 月の講演会を開催しており、活動内容を年 1 回発行の会報「麗和会うらわ」に綴っています。原稿を依頼しても喜んで書いてくれる人が多く多士済々と感謝しています。課題は、社会貢献をどう進めるかです。



### ◆蕨浦高麗和会(会員約 50 名):

昨年、20 周年を機に名称を変更しました。毎年 6 月に総会と講演、懇親会を開催しています。昨年は新規会員の掘り起こしのため同窓会名簿にある方に郵送で総会案内を送りました。その結果、4 名の掘り起こしができました。地道な勧誘活動をしていきたい。

### ◆上尾浦高麗和会(会員約 180 名):

1973 年 11 月設立と古いのですが、最近では 11 月の総会と年 1 回のゴルフコンペで出席者も少ない。若い人たちの掘り起こしと引き継ぎを行いたい。

### ◆湘南浦中浦高会(会員約 130 名):

6 月上旬に総会を実施し、本部から浦高の現況報告等をいただき、出席者の自己紹介や懇親会を開いています。湘南地域に在住・在勤者等の緩やかな連帯を図りつつ、異業種交流なども行っていきたい。

### ◆西部浦高会(会員約 200 名):

これまでは年 1 回の総会と講演会でしたが、会長交代を機に、会員拡大と事業の拡大を図っていきたい。会長からは事務局の強化が言われて、昨年度は財務状況の改善強化を図り単年度黒字化ができました。

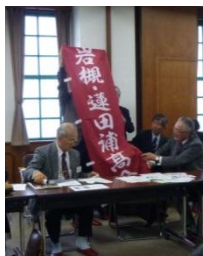
### ◆埼玉県立浦和高等学校同窓会 北本支部(会員約 280 名):

年 1 回の懇親会を行っており、会員は 280 名いるが、出席者は 15 名程度と寂しい。石津賢治市長(高 35)がいるので、今年 4 選目を迎える彼をバックアップしていきたい。

### ◆川口麗和会(会員約 170 名):

年 1 回春の総会、隔年の講演会を開催しています。メンバーの親睦を兼ねて和気藹々と飲めればと考えています。

- ◆大成建設浦高会(会員 36 名)：建設企業として昭和 30 年代から海外での事業展開をしてきましたが、日本の ODA など紐付きでした。これからは海外からの受注や外国籍の人材受け入れなどを進め、グローバル・ローカルを標榜していきたい。湘南高校 OB との湘和会で交流を深めています。
- ◆秩父浦中浦高会(会員約 50 名)：従来は隔年で総会を開催してきましたが、これからは毎年開催していきたい。私も米寿になったが、後継者がいないことが課題です。
- ◆大宮浦高会(会員約 400 名)：昨年会長が代わり、今後は地域貢献事業なども企画していきたい。その第一段として 4 月 18 日(土)に「氷川神社と大宮公園」を開催します。世界盆栽大会への協力など、地域と一緒に活動することを考えています。
- ◆久喜麗和会(会員約 80 名)：年 1 回の総会と会報発行、11 月の浦高強歩大会では久喜関門所で在校生達の応援をしています。春日部地区浦高会との合同ツアーを 3 年連続で行っており、川越ではヤオコー美術館、古河では古河麗和会の皆さんとの出会いなど繋がり的重要性を感じています。16 回卒の田中暄二久喜市長を囲んで地域の発展を考える会を年 4~5 回開催しています。



- ◆岩槻・蓮田浦高会(会員約 75 名)：岩槻と蓮田で別々の懇親会、年 1 回の総会を開催しています。若い人たちにアピールするため、浦高強歩大会では関門所に旗〔写真〕を掲げて応援しています。

◆東京浦高会(会員約 800 名)：

東京浦高会は、他支部と重複して参加される会員が多く、各支部を横に繋ぐ役割を持っています。総会の参加者が微減しており、参加される皆さんの何かを得られるものを持ち帰りたいというニーズを捉えた企画を考えていきます。

- ◆埼玉県立浦和高等学校同窓会 北本支部(会員約 280 名)：年 1 回の懇親会を行っており、会員は 280 名いるが、出席者は 15 名程度と寂しい。石津賢治市長(高 35)がいるので、今年 4 選目を迎える彼をバックアップしていきたい。
- ◆与野浦高会(会員約 500 名)：月例懇親会「一月会」でさまざまな情報交換を行っています。地域貢献としては、市民向けのイベントを開催し、H22 年は中高生による「与野若い芽のコンサート」、25 年に健康講座「暮らしと健康」を開催し、今年も 6 月 14 日に開催が決まり、企画を練っています。
- ◆関西浦高会(会員 60 名)：年 1 回 11 月に総会と懇親会を開催し、年 2 回の会報発行とメール登録会員には月 1 回の「関西浦高会通信」を発信しています。観光地を巡るイベントを開催しています。

- ◆古河麗和会(会員約 110 名)：浦高強歩大会のゴール地点でお手伝いをしており、その日に総会と懇親会を行っています。総会等の参加者数が少なくなっており、どう拡大するかが課題です。
- ◆志木麗和会(会員約 100 名)：総会と懇親会で会員相互の親睦を図っています。会の運営は若返っていますが、会員拡大が課題です。
- ◆県庁麗和会(会員 430 名)：会員は現職が 250 名、OB や民間の賛助会員が 180 名です。現職は 60 歳定年ですので、若さに関しては保たれています。県庁の各部署に浦高 OB がおり、横の連携が強みです。
- ◆霞ヶ関麗和会(会員約 440 名)：年 1 回の総会には、東京浦高会や県庁麗和会からの参加をいただき、霞ヶ関官庁街だけでなく多方面での連携もできています。
- ◆昭和大学医学部浦高会(会員約 40 名)：毎年 6 月に懇親会を開催し親睦を深めています。平均年齢は 40 歳と若い会です。グローバル社会で活躍する人材育成も大切ですが、浦高にはタフな男子としての教育をお願いしたい。

- ※初参加◆麗和経営者研究会(会員約 20 名)：浦和高校を卒業し、会社経営に携わる方、個人事業主、会社経営を目指す方を対象とした会で、21 年目になります。隔月 1 回定例会を開催し、5 月には総会・懇親会、7・9・3 月は研修会、11 月は旅行会、1 月は家族会・懇親会を開催しています。母校のために百年の森に 100 万円、奨学財団に 100 万円を寄付させていただいています。

\* \*

以上、21 地域職域の発表が終わり、春日部地区浦高会の発表は次の報告でということになりました。その他、書面での参加は次の 3 地域です。この他、インドネシア浦高会、ベルリン浦高会、ウィーン浦高会と、世界各地で活躍されていらっしゃる皆さん



がそれぞれの地域で同窓会を結成されています。会場の麗和会館(浦高内)2 階会議室の棚には校歌にある『広き宇内に雄飛せん』の文字が踊っていました。責任者会議は 2 時間半続きました。

- ◆九州浦中浦高会(会員約 80 名)：会員の範囲は九州全域で、年 1 回 12 月に懇親会を行っています。可能であれば、懇親会に本部からの参加を。
- ◆和光麗和会(会員約 100 名)：年 1 回の総会・懇親会を開催しています。
- ◆戸田麗和会(会員約 30 名)：記事なし。